

難民問題に関する国際連携教育

第2回 公開研究会

国連職員との対話から学ぼう ～難民認定の実務の現場～



日時：2019年8月10日(土) 13:00～15:00

場所：宇都宮大学峰キャンパス ラーニングcommons2 (5号館B棟2階)

アクセス：<http://lgec.utsunomiya-u.ac.jp/lc/access.html>

講師：板垣文子

国連難民高等弁務官（UNHCR）駐日事務所 法務アソシエイト。
イギリスにて国際人権法修士課程修了後に、NGO職員として
日本、パキスタン、ラオス、スリランカにおける地震被災者
支援、難民保護、不発弾対策、障がい者支援に従事。
インドネシア、ケニア、イラク、ヨルダンのUNHCRにて
難民認定と第三定住支援に携わった後に、
内閣府国際平和協力研究員を経て現職。

本公開研究会は、宇都宮大学2019年度国際連携支援事業「難民問題に関する国際連携教育－異分野横断型教育実践を通して持続可能な開発目標（SDGs）への貢献」の一環として開催しますが、宇都宮大学学生の皆さんの参加を歓迎いたします。資料の準備があるため、参加申し込みは、8月9日までに以下の問い合わせ先へご連絡ください。

問い合わせ先：国際学部教員・藤井広重（fujiih@cc.utsunomiya-u.ac.jp）

主催：難民問題に関する国際連携教育 学生実行委員会

宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター